

## 装置内を効率的に洗浄し早期の運転再開を達成

- 洗浄時間、洗浄液量は洗浄ノズルなしの約1/5
- 漏洩リスクが小さい
- 分解せず洗浄可能なため早期の運転再開が可能

キーワード： 回転機器、洗浄機能、洗浄ノズル、溶媒抽出、油水分離

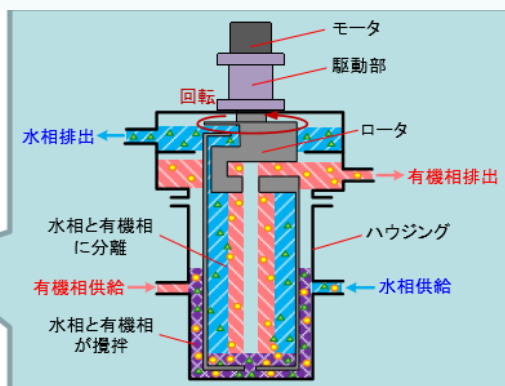
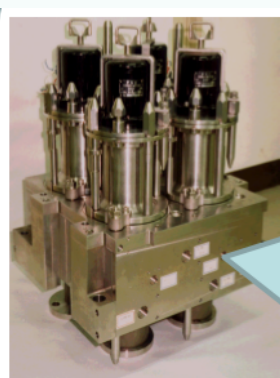


図1 遠心抽出器の構造

遠心抽出器はモーター、駆動部、ロータ、ハウジングから構成され、ロータの外側で攪拌、内側で水相と有機相の分離が行われます。

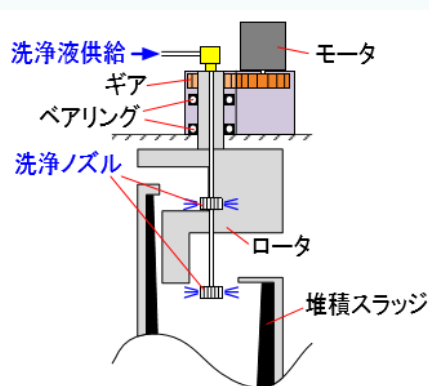


図2 洗浄機能の追加

洗浄ノズルの導入により、ロータ内に堆積したスラッジが直接洗浄可能です。

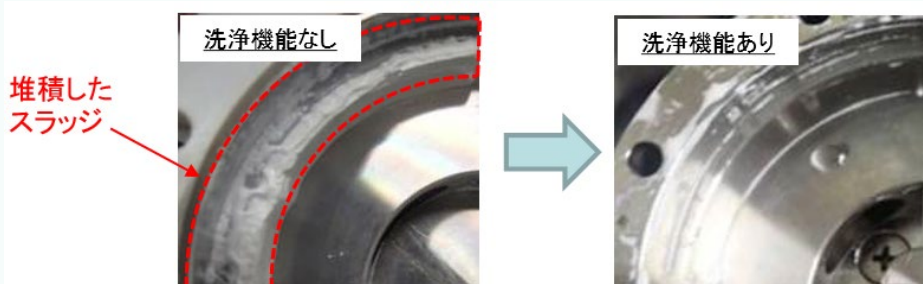


図3 洗浄機能追加による効果(ロータ内(上部))

ロータ内(上部)に堆積したスラッジは、洗浄機能がない場合には容易には除去できませんが(左)、洗浄機能を追加することで簡単に除去することができます(右)。

技術のステージ



実用化開発

利用分野

- ・ 化学工業分野の回転機器のメンテナンス
- ・ 回転により分離操作を行う機器のメンテナンス

関連業種  
化学工業

知財・関連技術情報  
特許第6829457号

技術の詳細

